

報道関係者各位

2026 年 10 月 23 日
アクセサリーミュージアム

アクセサリーミュージアム、開館以来初の夜間開館を実施
東京都主催の文化芸術祭「ARTE TOKYO」と連携
11 月 20 日には展示室で無料のクラシックミニコンサートも開催



東京都目黒区のアクセサリーミュージアムは、東京都および東京国際文化芸術祭実行委員会が主催する「ARTE TOKYO（東京国際文化芸術祭）」との連携企画「ARTE TOKYO × NIGHT MUSEUM」として、2026 年 11 月 6 日（金）および 20 日（金）の 2 日間、開館時間を 19 時まで延長します。

当館にとって初めての夜間開館となる今回の取り組みでは、通常とは異なる夕刻から夜にかけての時間帯にも、美術館で装身具の文化や歴史に親しんでいただく機会を提供します。さらに 11 月 20 日（金）には、「100 万人のクラシックライブ」によるミニコンサートを館内展示室で開催。ヴァイオリンとチェロの生演奏を、展示空間ならではの距離感でお楽しみいただけます。

1. ARTE TOKYO と連携した初の夜間開館



「ARTE TOKYO」は、東京都および東京国際文化芸術祭実行委員会が主催する都市型文化芸術祭です。東京各地で開催されるアート、音楽、演劇、エンターテインメントなどの多彩なプログラムを通じ、都市全体の文化的な魅力を発信しています。

アクセサリーミュージアムは今回、この取り組みと連携し、通常 17 時までの開館時間を 19 時まで延長します。

【夜間開館概要】

- 企画名称：ARTE TOKYO × NIGHT MUSEUM
- 開催日：2026 年 11 月 6 日（金）、11 月 20 日（金）
- 開館時間：10:00～19:00（最終入館 18:30）
- 会場：アクセサリーミュージアム（東京都目黒区上目黒 4-33-12）
- 入館料：通常料金と同様
- 入館予約：不要
- ARTE TOKYO × NIGHT MUSEUM 特設ページ（ARTE TOKYO 内）
<https://artetokyo.jp/ja/news/artetokyonightmuseum/>
- アクセサリーミュージアム特設ページ URL
<https://acce-museum.main.jp/artetokyo2026/>

2. 展示室がコンサート会場に——「100万人のクラシックライブ」

11月20日（金）には、展示室内でヴァイオリンとチェロによるミニコンサートを開催します。装身具とファッションの歴史を伝える展示空間で、生のクラシック音楽に触れる特別な機会です。（展示室の時代性とリンクした曲の演奏を調整中です）

【ミニコンサート開催概要】

開催日：2026年11月20日（金）

第1回公演

- ・ 開場 16:00／開演 16:30
- ・ 会場：1階展示室 ROOM4「アール・デコ」



第2回公演

- ・ 開場 17:30／開演 18:00
- ・ 会場：地下1階展示室 ROOM6「プレタポルテ」



参加費：無料

予約：不要

※原則として立ち見での鑑賞となります。前方の椅子席は優先席として設けます。

※開場は各公演の 30 分前です。館内アナウンスにてご案内します。

※美術館への入館には通常の入館料が必要です。

3. 出演アーティスト

チェロ／河野 明敏（こうの あきとし）



1994 年、福岡県生まれ。10 歳より北九州市ジュニアオーケストラにてチェロを始める。京都市立芸術大学を経て、東京藝術大学大学院を修了。サントリーホール室内楽アカデミー第 5 期フェロー。第 1 回杉並公会堂ベヒシュタイン室内楽コンクールにて第 1 位および審査員特別賞を受賞。

©FUKAYA Yoshinobu/AuraY2

ヴァイオリン／内野 佑佳子（うちの ゆかこ）



ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール、第 1 回杉並公会堂ベヒシュタイン室内楽コンクールなどで優勝。国内外で数多くのコンサートに出演。堀正文氏、Thomas Christian 氏らに師事。桐朋学園大学卒業。サントリー室内楽アカデミー第 4・5 期フェロー。桐朋学園大学嘱託演奏員。

協力：100 万人のクラシックライブ



100 万人のクラシックライブとは

日常に音楽があふれる街を目指してー。

生演奏の感動共有を通じて人と人が繋がる場が広がるよう、日本全国各地の主催者と協働しクラシックのミニライブを展開しています。

4. 夜間開館日限定のポストカードプレゼント

11 月 6 日、20 日は終日夜間開館を記念して収蔵品から、夜にまつわるモチーフの装身具をちりばめたポストカードをご来館の方に各日数量限定でプレゼントいたします。

(現在デザイン制作中)

5. アクセサリーミュージアムについて

東京都目黒区にあるアクセサリーミュージアムは、装身具の企画・製造卸業を営んでいた田中美晴・元子夫妻が、半世紀以上にわたり蒐集した資料を基礎として 2010 年に設立された私立美術館です。



1830 年代以降の欧米の装身具から戦後日本のアクセサリ、現代のファッションに至るまで、約 10 万点の資料を収蔵しています。

ヴィクトリアン、アール・ヌーヴォー、アール・デコ、オートクチュール、プレタポルテ、アバンギャルドなど、時代と文化を背景とする展示室を通じて、装身具やファッションを生活文化史の視点から紹介しています。

今回の夜間開館を通じ、これまで来館の機会が限られていた方々にも、装身具とファッションの多様な文化に親しんでいただくことを目指します。

5. 開催施設・お問い合わせ

アクセサリミュージアム

所在地：〒153-0051 東京都目黒区上目黒 4-33-12

アクセス：東急東横線「祐天寺駅」より徒歩約 7 分

電話：03-3760-7411

イベント詳細：

<https://acce-museum.main.jp/artetokyo2026/>

広報・取材のお問い合わせ：

担当 小犬丸 伸子